

登録番号	20059	作品名	CIAL鶴見
使用製品 (○をつけてください)	ガラスブロック ネオパリエ ラピエ <b>ファイアライト</b> グラソア ベルーナ LXプレミアム 見えないガラス その他の製品		

シースルー+高い安全性により実現した軽やかなコンコース



透明かつ耐熱衝撃性+衝撃安全性による高い安全性向上を図った  
空間に安心感と開放性を与え、利用者の利便性向上を図った

コメント 本施設『駅ビル』の設計にあたり最初に考えたのは、改札口を出た駅利用者の視線であった。駅利用者には、駅ビル店舗ディスプレイの花やファッションで季節を感じてもらいたい。そのためには、空間を仕切るのは壁ではなく、透明なガラスが不可欠だったのである。しかし、割れた時の危険性や店舗面積を削る防火シャッター設置など、様々な問題があった。そんな中、高い防火性と合わせガラスの機能を併せ持つ『ファイアライトプラス』は、日常・非日常の安全面において、とても有効なアイテムである。その性能が役立つ事態は万一にも望まないが、そのおかげで、安心感があるスッキリとした空間を生み出すことができた。今日も本施設が有意義に利用されていることを嬉しく思う。



ガラス越しのディスプレイが季節を感じさせる

防火区画等の法規制により、通常は壁になることが多い部分において  
店舗に視線が通ることで空間に広がりを与えた

駅改札口と直接つながったエントランスは不特定多数の往来があるため  
合わせガラスの機能が日常の安全性を高めている